



●森山松之助
 明治2年(1869)・昭和24年(1949)
 大阪市出身。
 東京帝国大学工科大学建築学科において辰野金吾のもとで学ぶ。
 明治39年(1906)台湾に渡り、大正10年(1920)までの間、台湾総督府営繕課技師として多くの官庁建築を手がけた。明治45年(1912)欧米各国視察の後帰国。大正11年(1922)東京銀座に森山松之助建築事務所を開設し、多くの民間建築等を設計した。

昭和初期のモダン建築

伊那市創造館開館一周年記念フォーラム

伊那市創造館では開館1周年記念フォーラム「昭和初期のモダン建築」を開催します。上伊那図書館の設計に深くかかわっていた森山松之助の作品と信州との繋がりを探るとともに、上伊那図書館をはじめとした昭和初期のモダン建築の特色と魅力を探ります。

2011年5月28日(土)
 13:30~16:00

伊那市創造館 3階講堂
 入場無料(予約等は必要ありません)

第二部 パネルディスカッション
 上伊那図書館から創造館へ

古田智久氏
 春日博人氏
 (上伊那図書館後利用基本計画策定委員会委員長・前伊那市文化財審議委員会委員長)
 沖村陽一氏
 (株式会社環境計画代表取締役・上伊那図書館リニューアル工事設計監理担当)

第一部 基調講演

建築家・森山松之助 人と作品

古田 智久(ふるたともひさ)氏
 1963年生まれ。近代建築史研究者。
 日本大学大学院生産工学研究科博士前期課程修了。
 横浜市役所建築局勤務の傍ら、日本近代建築史を研究。森山松之助研究の第一人者。
 著書に「かながわ建築ガイド」(神奈川県建築士会、共著)「近代和風建築」(鹿島出版会、共著)「昭和初期の博物館建築」(東海大学出版会、共著)ほか。



台湾総督府(1919・台北)
 (大正年間の絵はがきより)



片倉館(1928・諏訪市)



台湾閣(旧御涼亭)(1927・新宿御苑内)



伊那市創造館(旧上伊那図書館)(1930・伊那市)
 基本設計 森山松之助 実施設計 黒田好造

第4回企画展のお知らせ

第4回企画展
伊澤修二生誕160年記念展

修二が見た亜米利加

新時代の教育を創造するため

青年はアメリカへと渡った



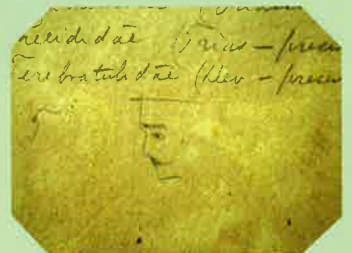
平成23年5月20日(金)
～7月31日(日)
午前10時～午後5時まで
入場無料

伊那市創造館第4回企画展は、伊澤修二の生誕160年を記念して開催します。修二のアメリカ留学時代に焦点をあて、そこで何を見て、何を学び、その後の日本にどのような影響を与えたのか・・・様々なエピソードを交えて展示します。そして、現在もなお続く伊澤修二に関する研究の最前線や最初の留学先であるブリッジウォーターとの交流の様子もあわせて紹介します。

展示品の一部より・・・ 留学中のノートには、美しい英字がびっしりと書かれています。また、鉛筆で細かく描かれた古生物の絵や綺麗に色を塗りわけた地質図なども英字の間に垣間見えます。修二の性格をうかがい知ることができるノートです。



修二に落書きをさせるような講義とは何だったのでしょうか？



このほかにも・・・ 修二は、西洋の原曲を元にして日本初の唱歌集を編さんしました。その原曲と日本の唱歌を聴き比べるコーナーも設置します。

創造館マスコットキャラクター



つく
るん

伊那市創造館 INA-CITY SOUZOU-KAN

〒396-0025 伊那市荒井 3520 番地

Tel: 72-6220 Fax: 74-6829

Mail: szk@inacity.jp

※ お車でお越しの方は、「いなっせ駐車場」をご利用ください。

5月の休館日

3日・6日・10日

17日・24日・31日